

2012年3月23日

スカパーJSAT株式会社

通信衛星 JCSAT-13 の打ち上げ日程に関するお知らせ

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治、以下スカパーJSAT）は、通信衛星 JCSAT-13 の打ち上げ日程について、下記の通りお知らせ致します。

スカパーJSAT は、現在東経 124 度（JCSAT-4A）、東経 128 度（JCSAT-3A）の通信衛星による CS デジタル放送「スカパー！」を提供しており、日本最大の有料多チャンネルプラットフォームを運営しています。JCSAT-13 は、44 本の Ku バンドのトランスポンダ（衛星中継器）を搭載した通信衛星で、現在東経 124 度で運用中の JCSAT-4A の後継機となります。JCSAT-13 は JCSAT-4A の後継機として「スカパー！」サービスを支えてまいります。

さらに、JCSAT-13 は、日本ビームのほか、インドネシア、マレーシアを中心にカバーする東南アジアビームと 2 つの可動ビームにより、中近東から南西アジア、東南アジア、オセアニアを広域にカバーします。東南アジア、オセアニアは継続的な衛星需要の伸びが期待されている地域であり、これら地域における衛星放送、ブロードバンド通信基幹網、緊急回線、デジタル・ディバイド地域の通信回線などの需要に応えてまいります。

スカパーJSAT では東日本大震災による被災地の早期の復興を願い、打ち上げロケットに震災復興支援ロゴを掲げます。

記

1. 打ち上げ予定日： 2012年5月16日（水）（日本時間）
2. 打ち上げ場所： 南米フランス領ギアナ ギアナ・スペース・センター
3. 打ち上げロケット： Ariane-5ECA（アリアンスペース社）
4. 衛星バス： A2100AX型（ロッキード・マーティン社）
5. 衛星の主要諸元：
 - (1) 周波数 Kuバンド
 - (2) 中継器 44本
 - (3) ビーム/カバレッジ：
 - 日本ビーム/日本全域
 - 東南アジアビーム/インドネシア、マレーシア等
 - 可動ビーム/中近東、南西アジア（インド、パキスタン等）、
 - オセアニア（オーストラリア、ニュージーランド等）
 - (4) 設計寿命 15年
6. 運用予定軌道位置： 東経 124 度

通信衛星 JCSAT-13 のイメージ写真



JCSAT-13 の打ち上げロケットの機体に掲げる震災復興支援ロゴ

